

職場体験レポート

作成者

四国中央市立土居中学校



2年 氏名：近藤 ほのか

職場の紹介 四国中央市立土居図書館

住所：四国中央市土居町入野 929

開館：平日 9:00~18:30



事業所の写真



こんな職場です！

ユーホール内に土居図書館があります。乳幼児がじゅうたんの上で絵本をゆったりと読める「えほんのくに」のコーナーや、見やすい一般書架、そして雑誌の種類も充実しており、子どもから大人まで楽しめる空間となっています。



職場で体験したこと



初日は、初めてのことでとても戸惑いました。カウンターの仕事はとても緊張しました。午後からの回送処理が思っていたよりもすごく大変でした。

2日目はイベントの準備や貸し出しや返却の処理、新刊の整理などを行いました。七夕の準備など楽しく行うことができました。また、本を置く場所などを少しずつ覚えて分かってきました。

3日目は小学校に貸し出ししていた本が返却されてきたことが心に残りました。小学校の頃、何気なく読んでいた図書館の本も、裏ではこういう風にしてれていたんだなあと感じる気持ちになりました。

最終日も同じような作業を行いました。この4日間は思っていたよりも大変でした。たくさんの方々に教えていただき、職員の方々に感謝したいです。

(職場体験で初めて知ったこと)

- ・ 本のリサイクル市がある。
- ・ 本はそれぞれ番号があって、分類されている。
- ・ 本にかけるブックカバーはすべて手作業で大変である。
- ・ 新刊の本を新しく登録する作業がある。
- ・ 本だけでなく、CD 雑誌、DVD も借りることができる。リクエストや予約もできる。



体験学習を通して



うれしかったこと、うまくできたこと

カウンター当番の仕事をしていた時に、お客さんから「ありがとう」と言われたことがとてもうれしかったです。また、お客さんと話す時には言葉遣いに気を付けることができたのでよかったです。

大変だったこと、失敗したこと



意外と体力を使うから大変だなと思いました。お昼からの回送処理はたくさんの本を運ばなければならなかったので力仕事だと思いました。

本につけたバーコードを読み取った後に、お客さんにレシートを渡すのを忘れてしまって迷惑をかけてしまいました。

感想



働く人の姿から学んだこと

働くということに必要なことは、「目的をもって働く」ということと「この作業をしっかりとやり遂げる責任感」だと思いました。職員の方々はてきぱきと作業をこなし、お客さんにも喜んでもらうためにいろんな気配りをして仕事をされていました。

全体を通して学んだこと

働くということは、うまくいかなかったこともあることが分かりました。そんな中でもうれしかったことがあったり、お客さんに喜んでもらえたりするから続けられると思いました。自分のこれからの生活で目標をもって勉強や部活動に取り組んでいきたいです。

